

各 位

会 社 名：株式会社夢真ホールディングス  
 （コード：2362 JASDAQ）  
 代表者名：代表取締役社長 佐藤 大央  
 問合せ先：常務取締役経営企画本部長 添田 優作  
 （TEL：03-3210-1212）

### 通期業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2018年11月14日において公表いたしました2019年9月期（2018年10月1日～2019年9月30日）の通期業績予想と、2019年9月期の実績値との間に下記の通り差異があることが判明いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 2019年9月期通期 業績予想値と実績値との差異（2018年10月1日～2019年9月30日）

（単位：百万円）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 連結当期純利益
					円 銭
前回発表予想（A）	50,000	6,000	6,000	4,100	54.98
実 績 値（B）	52,505	4,719	4,557	2,504	32.73
増 減 額（B－A）	2,505	△1,280	△1,442	△1,595	－
増 減 率	5.0%	△21.3%	△24.0%	△38.9%	－
（ご参考）前期実績	40,419	5,186	4,940	3,635	48.75

#### 2. 差異が生じた理由

当社グループでは、当連結会計年度末（2019年9月末）のグループ在籍技術者数目標を9,300人とし、積極的に採用活動を行ってまいりました。その結果、建設技術者派遣事業及びエンジニア派遣事業ともに目標を達成し、グループ期末在籍技術者数は9,739人と目標に対し439人増で着地いたしました。

その結果、売上高に関しましては、技術者の増員及び派遣単価の上昇に起因した建設技術者派遣事業及びエンジニア派遣事業の伸張により、予想値より2,505百万円上回ることとなりました。

一方で、将来的な技術者需要のさらなる高まりを見込んだ採用費の増額や期初計画外のM&A関連費用の発生等、今後のグループ成長のための投資が先行したことにより、予想値より営業利益は 1,280 百万円、経常利益は 1,442 百万円下回ることとなりました。

また親会社株主に帰属する当期純利益に関しましては、事務所移転に関わる資産の除却や投資有価証券評価損等による特別損失 951 百万円を計上したことにより、予想値より 1,595 百万円下回ることとなりました。

以 上